

令和3年6月10日（木）

先日、寄宿舎の生徒から右のようなリボンレISTRAップをいただきました。これは寄宿舎生みんなで作製したものです。



いろんなカラーバリエーションのリボンレISTRAップ

今日は、「ひだまり新聞」という寄宿舎生が発行している新聞の中から、寄宿舎生が感じている「寄宿舎」についての感想を一部ご紹介します。

まずは楽しい所！何故かというと、学校が終わってからも友達と話ができるから楽しい！

寄宿舎生活では、洗濯、食事マナー、入浴マナー、就寝準備、人間関係など普段自宅では経験出来ない事を学習しています。

卒業後一人暮らしの為に目標を持って練習、学習している舎生もいます。また野菜の栽培や、ミシンを使って雑巾作り、リボンレISTRAップの製作をして、学校の先生やバスの介助員さんにも使ってもらっています。リボンレISTRAップは、とても丁寧に編みこんで作っているのです、みなさんとても喜んで使ってくれています。

今は2グループに別れて少ないメンバーでの生活ですが、本当はたくさんの友達と一緒にご飯を食べたり、寝たり、お風呂に入ったり、時には学校の先生も一緒にご飯を食べたりと、とても楽しい寄宿舎です。

私はこの記事を読んで、「寄宿舎のみんながんばれ！」と応援したくなり、みなさんにご紹介しました。